

京都橘学園生協 新入生と保護者のための 大学生活説明会

基本データ

日時：2019/2/9 13:30-15:30

34組 69名

場所：響友館3階 食堂ホール

運営体制：職員＋学生委員＋PCスタッフ

職員5名 | 学生委員3名 | PCスタッフ20名

目的/概要

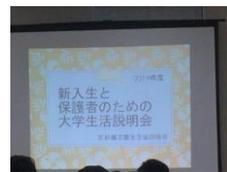
2/9(土)大学生活説明会。

保護者・新入生の参加された思いに応える説明会にするために、様々な気配りのある説明会でした。

午前に、共済給付事例学習会もおこないました。

コンテンツ

- 14:00 大学生活
- 14:20 パソコン・講座
- 14:30 共済案内
- 14:45 Olive 活動紹介
- 15:00 個別相談

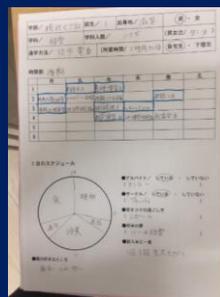


01 保護者・新入生が参加された 思いを受け止めるために

学部毎に、リアルな生活を伝える工夫

来場時から、学部毎に着席。相談事項が出しやすくする相談メモ、会場内に設置された生協・共済ブース、PCブースなど、保護者・新入生が、聞きたいことを出しやすいように工夫されていました。

2つのブースに、個別相談から、立ち寄られるようにスタッフがつかないでいるのが印象的でした。



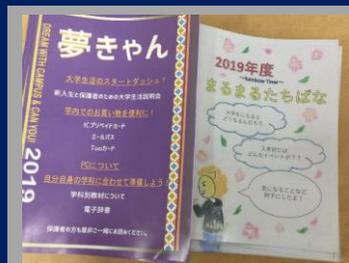
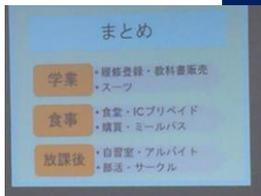
学部毎に、先輩の時間割、1日のスケジュールを紹介するシートを準備することで、リアルな生活を伝える。

02 生協から送付した冊子の内容 が伝わるように

生協からの案内冊子の内容・ポイントを紹介

プレゼンの中では、最後に、<まとめ>をすることで、なにを伝えたいか、確認できるようにされていました。

帰宅後に、冊子を読み直そうと思われた方が多かったのではないかと感じました。



「まるまるたちばな」「夢きゃん」をベースに。PCでは、スキルレベルを確認するチェックリストも案内。

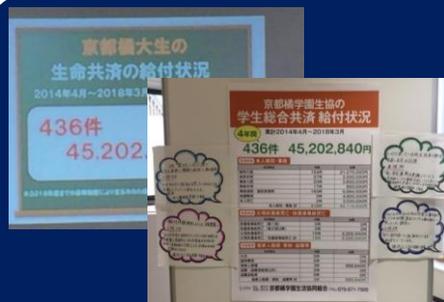
03 大学生活のリスクと保障制度をわかりやすく

プレゼンと会場内ポスターで、リスクを伝える

プレゼンでは、アルバイト、インターンシップ、旅行、一人暮らし、免許取得等の大学生活場面それぞれのリスクを紹介することで、高校と違う、大学生活のリスクが伝わるように説明されていました。

会場内のブースには、給付実績・事例の掲示も。

募集人資格も全員、20名以上が取得。



給付事例や件数・金額をわかりやすく伝えるポスター

訪問者からひとこと

学部の表示POPや歓迎企画の案内ポスターなど手書きの案内とすることで、温かみのある会場づくりに京都橘の先輩達の思いを感じました。



関西北陸ブロック事務局
北陸エリア次長
[長島]

